

EXCELOL813

ポリエステル変性アクリルポリオール

EXCELOL813はプラスチック基材に対して優れた接着性を有するポリエステル変性アクリルポリオールです。
難接着基材に対するプライマーに最適です。

特長

- 優れたスプレー作業性を示します。
- ナイロン系基材に対する接着性に優れます。
- 速硬化であり、プライマー用途に適しています。

用途

難接着プラスチック基材のプライマー

性状(代表値)

項目	試験方法	EXCELOL813
成分	-	ポリエステル変性アクリルポリオール
固形分(%)	105℃×1h	50
粘度(mPa・s, 25℃)	BM型粘度計	200
水酸基価(mgKOH/g)	計算値	5
外観	目視	淡黄色透明液体
溶剤組成	-	MEK/酢酸ブチル

性能

項目		条件	結果
主剤	製品名	-	EXCELOL813
	製品名	-	EXCELHARDENER X-03
硬化剤	成分	-	XDI系ポリイソシアネート
	NCO含量(%)	-	11
	有効成分(%)	-	75
主剤/硬化剤 配合比		重量比	100/5
付着性	ABS	JIS K5600-5-6 クロスカット試験 残マス数/100マス 各基材にスプレー塗布→ 70℃×30分乾燥→ クロスカット試験	100マス/100マス
	PC		100マス/100マス
	PMMA		100マス/100マス
	PET		100マス/100マス
	PBT		100マス/100マス
	ナイロン6		100マス/100マス
	ナイロン66		100マス/100マス
	芳香族ナイロン		100マス/100マス
	PSt		100マス/100マス
	PVC		100マス/100マス
	アルミ		100マス/100マス
	アルマイト		100マス/100マス
	マグネシウム合金		100マス/100マス
	SUS304		100マス/100マス

硬化条件: 70℃×30min 乾燥膜厚: 10μm

推奨硬化剤: 亜細亜工業(株)製 EXCELHARDENER X-03

硬化剤(ポリイソシアネート)の詳細は、別途技術資料、カタログ等を参照ください。

その他

詳細につきましては、別途技術資料をご確認ください。

取り扱いの際は、安全データシート(SDS)をご確認のうえ、使用方法、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がございます。